



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月8日

上場取引所 東 名

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社

コード番号 6055 URL <http://www.j-material.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 久男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 森 正勝

TEL 059-399-3821

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	16,139	23.3	3,396	17.1	3,388	15.4	2,245	18.2
28年3月期第3四半期	13,092	56.0	2,900	55.2	2,937	53.4	1,900	57.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,050百万円 (6.2%) 28年3月期第3四半期 1,930百万円 (52.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	65.62	—
28年3月期第3四半期	54.27	—

(注) 当社は、平成29年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
29年3月期第3四半期	23,598		14,301		60.6
28年3月期	19,438		13,523		68.1

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 14,301百万円 28年3月期 13,241百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っておりますので、平成28年3月期の期末配当金は、株式分割前の株式数を基準に記載しております。なお、平成28年3月期の期末配当金37円00銭は、株式分割前の金額であり、当該株式分割を考慮した場合、1株当たり18円50銭に相当いたします。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	17.4	4,500	10.9	4,500	9.5	2,950	9.6	86.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、平成29年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき普通株式2株の割合で分割を行っておりますので、平成29年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は172円42銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	35,049,840 株	28年3月期	35,049,840 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	792,522 株	28年3月期	832,070 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	34,221,709 株	28年3月期3Q	35,103,879 株
----------	--------------	----------	--------------

(注) 当社は、平成29年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善がみられ緩やかな回復基調が継続しているものの、英国のEU離脱問題や米国大統領選挙の影響による金融市場の急激な変動など海外経済の不確実性が高まり先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する業界では、半導体メモリー市場については、IoTの普及によるデータサーバー向けの増加やスマートフォンへの搭載量が増加し需要が継続したことで販売単価が上昇したことに加え、自動運転などに使われる車載用半導体についても搭載量が増加したことで堅調に推移しました。また、中小型ディスプレイ市場については、車載用やスマートフォンの買い替えによる需要で堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業において、主要顧客である半導体・中小型ディスプレイ工場における設備投資が引き続き実施されたことから、顧客の設備投資に伴い発生するイニシャル部門(特殊ガス供給装置製造、供給配管設計施工)は堅調に推移しました。また、生産活動に伴い発生するオペレーション部門(特殊ガス販売管理業務、技術サービス等)は、主要顧客である半導体・中小型ディスプレイ工場での生産活動が順調に推移したことから、主に国内および海外での特殊ガス販売、半導体製造装置メンテナンス、オンサイト事業が堅調に推移しました。

※台湾子会社(茂泰利科技股份有限公司)の取引先(ガス販売の代理店)より、一部の売掛金に対し分割支払いの要請があり、当該売掛金に対する支払申出期間が長期的であることから、売掛金の回収リスクに備えるため貸倒引当金90百万円を計上しております。なお、業績予想に与える影響はありません。

グラフィックスソリューション事業においては、展示会へ継続的に参加し製品のPR活動を積極的に行ったことで、主にデジタルサイネージ向け販売、ケーブル販売を中心に堅調に推移しました。

太陽光発電事業では、三重県内で3か所の太陽光発電所(出力合計3.9メガワット)が稼働しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は16,139百万円(前年同四半期比23.3%増)、営業利益は3,396百万円(前年同四半期比17.1%増)、経常利益は3,388百万円(前年同四半期比15.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,245百万円(前年同四半期比18.2%増)となりました。

①エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は15,207百万円(前年同四半期比23.1%増)、セグメント利益は3,714百万円(前年同四半期比15.5%増)となりました。

②グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は774百万円(前年同四半期比10.0%増)、セグメント利益は94百万円(前年同四半期比35.3%増)となりました。

③太陽光発電事業

当セグメントにおいては、売上高は157百万円(前年同四半期380.3%増)、セグメント利益は29百万円(前年同四半期は1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4,160百万円増加し、23,598百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ664百万円減少し、11,536百万円となりました。これは主にその他(リース債権及びリース投資資産他)が1,010百万円増加したものの、仕掛品が870百万円減少、受取手形及び売掛金が586百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4,825百万円増加し、12,062百万円となりました。これは主にリース債権及びリース投資資産が4,814百万円増加したことによります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,693百万円増加し、8,206百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が1,042百万円減少したものの、短期借入金が増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ690百万円増加し、1,090百万円となりました。これは主にその他(リース債務他)が682百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ777百万円増加し、14,301百万円となりました。これは主に配当金の支払により633百万円減少、資本剰余金が392百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により2,245百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年10月19日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,018,380	1,933,900
受取手形及び売掛金	6,271,167	5,684,208
商品及び製品	541,868	479,616
仕掛品	1,963,332	1,092,867
原材料及び貯蔵品	558,161	643,723
繰延税金資産	196,758	131,009
その他	652,208	1,662,620
貸倒引当金	△549	△91,200
流動資産合計	12,201,329	11,536,745
固定資産		
有形固定資産	2,567,829	2,685,614
無形固定資産		
のれん	632,405	463,061
その他	53,373	52,732
無形固定資産合計	685,779	515,793
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	1,827,569	6,641,852
差入保証金	1,349,980	1,632,547
その他	805,697	586,402
投資その他の資産合計	3,983,247	8,860,803
固定資産合計	7,236,856	12,062,211
資産合計	19,438,185	23,598,957
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,680,037	1,637,930
短期借入金	1,083,106	5,043,737
1年内返済予定の長期借入金	1,922	—
未払金	230,711	213,189
未払費用	287,465	277,972
未払法人税等	874,829	465,374
繰延税金負債	—	1,115
賞与引当金	227,438	136,327
その他	127,962	431,209
流動負債合計	5,513,474	8,206,856
固定負債		
退職給付に係る負債	135,670	162,277
資産除去債務	28,127	24,342
繰延税金負債	115,502	100,189
その他	121,455	804,046
固定負債合計	400,755	1,090,855
負債合計	5,914,229	9,297,711

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,815	1,317,815
資本剰余金	1,990,916	1,598,482
利益剰余金	10,744,790	12,357,247
自己株式	△853,839	△813,298
株主資本合計	13,199,682	14,460,245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,612	32,821
繰延ヘッジ損益	△7,707	1,274
為替換算調整勘定	44,646	△193,096
その他の包括利益累計額合計	41,551	△159,000
非支配株主持分	282,721	—
純資産合計	13,523,955	14,301,245
負債純資産合計	19,438,185	23,598,957

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	13,092,343	16,139,533
売上原価	8,788,785	11,113,301
売上総利益	4,303,557	5,026,232
販売費及び一般管理費	1,403,334	1,629,432
営業利益	2,900,222	3,396,800
営業外収益		
受取利息	8,616	4,259
受取配当金	4,385	4,079
受取賃貸料	11,424	9,954
助成金収入	300	19,055
その他	25,320	13,345
営業外収益合計	50,046	50,693
営業外費用		
支払利息	4,669	6,019
不動産賃貸費用	2,217	2,040
為替差損	4,092	49,470
その他	2,258	1,274
営業外費用合計	13,238	58,805
経常利益	2,937,030	3,388,688
特別利益		
固定資産売却益	—	45
投資有価証券売却益	4,933	—
特別利益合計	4,933	45
特別損失		
固定資産除売却損	218	16
ゴルフ会員権評価損	—	1,050
特別損失合計	218	1,066
税金等調整前四半期純利益	2,941,746	3,387,668
法人税、住民税及び事業税	883,539	1,044,352
法人税等調整額	83,266	38,713
法人税等合計	966,806	1,083,065
四半期純利益	1,974,940	2,304,602
非支配株主に帰属する四半期純利益	74,833	59,117
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,900,106	2,245,485

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,974,940	2,304,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,533	28,208
繰延ヘッジ損益	△3,679	8,982
為替換算調整勘定	△35,298	△291,293
その他の包括利益合計	△44,510	△254,102
四半期包括利益	1,930,429	2,050,499
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,856,211	2,044,933
非支配株主に係る四半期包括利益	74,218	5,566

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年11月17日開催の取締役会決議に基づき、Aldon Technologies Services Pte Ltd及びADCT Technologies Pte Ltdを引受先とした第三者割当による自己株式19,800株の処分を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が26,483千円増加し、自己株式が40,638千円減少しました。

また、平成28年12月12日付で、連結子会社Aldon Technologies Services Pte Ltd及びADCT Technologies Pte Ltdの株式を追加取得し、完全子会社化いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が418,918千円減少しました。

上記を変動事由として、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,598,482千円、自己株式が813,298千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	12,355,167	704,407	32,768	13,092,343
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	12,355,167	704,407	32,768	13,092,343
セグメント利益	3,216,978	69,563	1,611	3,288,153

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,288,153
全社費用(注)	△424,665
その他	36,734
四半期連結損益計算書の営業利益	2,900,222

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	15,207,431	774,716	157,385	16,139,533
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	15,207,431	774,716	157,385	16,139,533
セグメント利益	3,714,568	94,110	29,244	3,837,924

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,837,924
全社費用(注)	△442,698
その他	1,574
四半期連結損益計算書の営業利益	3,396,800

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、平成28年12月15日開催の取締役会の決議に基づき、平成29年1月1日付で株式の分割を行っております。

1 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、流動性向上及び投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2 分割の方法

平成28年12月31日(土曜日)(当日は休日につき、実質的には平成28年12月30日(金曜日))を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

3 株式分割により増加する株式数

(1) 分割前の発行済株式総数 (自己株式を含む)	17,524,920株
(2) 今回の分割により増加する株式数	17,524,920株
(3) 株式分割後の発行済株式総数	35,049,840株
(4) 株式分割後の発行可能株式総数	108,000,000株

4 効力発生日

平成29年1月1日